


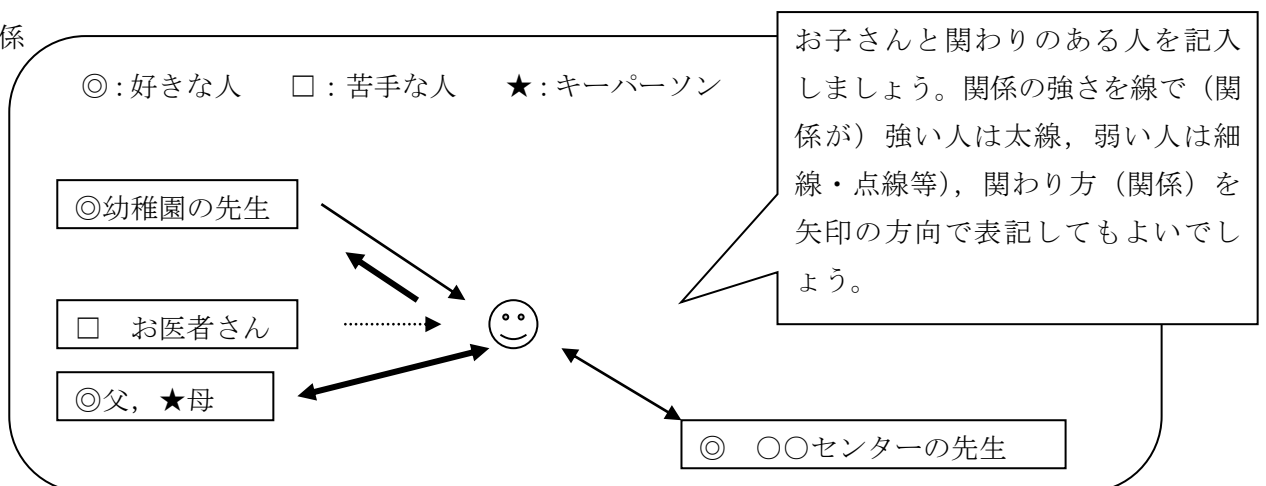


	現在の状況	保護者としての願い
<p>生活習慣 身近自立</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンを使って食べられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンやフォークでこぼさずに食べられるようになって欲しい。
<p>運動面の発達</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・走るの上手。スーパー等でも走りまわっている。 ・高いところが好きで登っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーで走り回らないで欲しい。 ・高いところに登らないで欲しい。
<p>ことばや対人関係の発達</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・両手の平を出して「ちょうだい」の動作ができる。 ・欲しいものがある時は手を引っ張ってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちょうだい」が言えるようになって欲しい。 ・欲しいものを指差しできるようになって欲しい。
<p>その他</p>	<p>それぞれの項目で、現在のお子さんの様子を記入しましょう。どこまでできるかを見取って書くことが大切です。また、周りの方がどのような対応をしているかも、記入しましょう。</p>	<p>お子さんにできるようになって欲しいこと、このようになって欲しいという願いを記入しましょう。</p>



対人関係



✦ 生活のリズム（幼児期）

<平日>

午前

午後

2

4

6

8

10

12

2

4

6

8

10

12

			朝食・準備・登園	幼稚園			おやつ	テレビ	夕食・お風呂	睡眠	
--	--	--	----------	-----	--	--	-----	-----	--------	----	--

<休日>

午前

午後

2

4

6

8

10

12

2

4

6

8

10

12

			朝食・準備	テレビ	外遊び	昼食	買い物・おやつ	テレビ	夕食・お風呂	睡眠	
--	--	--	-------	-----	-----	----	---------	-----	--------	----	--

☆医療的関わり

医療機関・診療科

〇〇大学附属病院・小児科 〇〇先生

☆支援機関

〇〇大学〇〇研究室

学校や病院以外で、支援してくれる機関名と担当者名を記入しましょう。

😊 興味・関心のあるもの・こと（遊びなど）

- ・ お絵かき
- ・ キッズコンピューター
- ・ アンパンマン
- ・ ポケモン

♡ 支援するときに配慮してほしいこと

- ・ 前以て行動の予告をしてあげると、スムーズに次の行動に移れます。
- ・ 自分のやり方でやろうとしているときに、手出しをするとパニックになるので、最後まで見守ってください。

細かなことでも支援の参考になりますので具体的に記入しましょう。（例えば、パニックになる前兆や体調が悪い時の様子、不安定になる音・物・言葉かけ・接触等）。

幼児期の記録

年齢または日付	記 録	有効な手立て ○ 失敗した手立て △
○歳○ヶ月	「ちょうだい」と言ったら、自分の持っていたものをくれた。	○毎日の生活の中で、行動に伴い常に言葉で知らせるようにしてきた。
○歳○ヶ月	「ちょうだいは？」と言ったら、両手で“ちょうだい”のサインをした。	○「頂戴」と言いながら“ちょうだい”サインをやって見せた。 △何回もやらせようとしたらやらなくなる時期があった。
<p>【記 録】お子さんの成長の様子や変化などを書きましょう。特に、できるようになったこと、よく取り組むことができたことなど、プラスの情報を積極的に書きましょう。</p> <p>【手立て】そのときの有効な手立て（○）、失敗した手立て（△）等が分かれば書きましょう。</p>		

個別の教育支援計画（幼児期用）

ふりがな 氏名			
長期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就学にむけた生活習慣 ・身辺自立の向上 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 半年後，1年後くらいを目安に目標をたてます。特に来年度に環境の変化がある場合（入園・就学）には，環境の変化に向けた目標をたてます。 </div>	
項目	保護者の願い	支援目標	機 関
生活習慣・身辺自立	<ul style="list-style-type: none"> ・フォークやスプーンを上手に持って，食べられるようになってほしい。 ・尿意を感じたら，自分でトイレに行って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・握りもちから，鉛筆もちにかえていく。 ・ボタンをはめられるようになる。 ・おしっこでる？の質問に答えられる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 「保護者の願い」をもとに，お子さんの現在の状況を確認した上で出来るだけ具体的な目標を立てましょう。 </div>	家庭・〇〇保育所（園）・療育機関・〇〇幼稚園
運動面	<ul style="list-style-type: none"> ・階段の昇降が上手になってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手すり，あるいは壁を伝って階段の昇降ができるようになる。 	家庭・〇〇保育所（園）・療育機関・〇〇幼稚園
ことばや対人関係	<ul style="list-style-type: none"> ・一方的に話すだけでなく，簡単な質問に答えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードや絵本で，何？誰？なにしているの？などの質問に答えられるようになる。 	家庭・〇〇保育所（園）・療育機関・〇〇幼稚園 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 1つの目標に対して，複数機関で関わることもあります。 </div>
その他			

幼稚園・認定子ども園 保育所 (園) 名			〇〇保育園
支援内容と支援計画について			
	支援内容・手立て	評価	機関・担当
教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・食事時に、握りもちのときは鉛筆もちに変えるように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆もちにもち変えて、さして食べることができるようになった。 	家庭・〇〇保育園
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>支援目標を達成するための具体的な内容と手だてを記入します。一つの目標に対して、支援・手立てが複数になることもあります。</p> </div>			
保健・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・微細面の向上をはかる課題を設定する(ペグさし,せんたくばさみ,ビーズ) ・だれ?何もってる?などの質問を投げかける。質問を聞かずに勝手に話し始めてしまった場合には、流してしまわずに再度質問する。再質問で答えられない場合には、“〇〇だね”と、正答を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だれ?の質問に答える事が出来るようになった。また、質問をすると、自分の話を止めて聞く事が出来るようになった。 	療育機関
医療			
その他			
<引継事項>			
作成日 年 月 日【新規・更新(回)】			
園(所)名			
作成担当			

内容を承認できた場合、保護者は署名、捺印します。

私は以上の内容を了解し、確認しました。

年 月 日 氏名

印